

第107回 発電用設備規格委員会 火力専門委員会 議事録

I. 日 時：2024年2月28日（水）13時30分～16時20分

II. 場 所：WEB会議

III. 出席：（委員17名中、出席者15名（代理出席2名含む））

（敬称略）飯田（JERA）、富永（三菱重工業）、三好（川崎重工業）、佐藤（発技検）、
岡（富士電機）、松田（HSB ジャパン）、早川（NIMS）、添木（大口自家発）、
三沢（電源開発）、関根（IHI）、櫻井（日本電気協会）、堀内（火原協）、
松尾（日本製鉄）

代理者：井山（木村（東芝）代理）、竹下（天野（早大）代理）

欠席者：張（電中研）、羽原（関西電力）

常時参加者：鎌田（経産省）

オブザーバ：鈴木（三菱重工業）、伊藤（IHI）、西田（三菱重工業）、石山（GAP 分科会）

事務局：中村

IV. 配付資料

107-1 第106回火力専門委員会議事録（案）

107-2 専門委員会・分科会委員案

107-3 第108回規格委員会議事録（案）

107-4-1 材料分科会報告

107-4-2 構造分科会報告

107-4-3 溶接分科会報告

107-5 規格委員会書面投票 No.623（詳細規定のうち第Ⅰ章「総則」改訂案）及びNo.624（第Ⅳ章「压力容器」改訂案）の結果報告

107-6 詳細規定Ⅰ章 総則 規格委員会書面投票 No.623 意見対応表

107-7 詳細規定Ⅳ章 压力容器 規格委員会書面投票 No.624 意見対応表

107-8 J NCF141TB に関する事例規格案の修正案（規格委員会での意見反映）

107-9 JSME 火力専門委員会 2024 年度活動計画

V. 議事

1. 前回議事録確認 [107-1]

前回第106回（11/30）議事録（案）の確認を行い、議事録案は承認された。

2. 専門委員会、分科会の委員・役員承認 [107-2]

(1) 火力専門委員会委員の推薦承認

以下の新任、再任委員候補が報告され、出席委員全員の賛成により新任、再任委員候補を規格委員会に推薦することが承認された。

・火力専門委員会： （新任） なし
（退任） 天野委員
（再任） 早川委員

(2) 分科会委員・役員の承認

各分科会の以下の退任、新任、再任候補が報告され、出席委員全員の賛成により新任、再任候補が承認された。

構造分科会について、三役のうち主査および幹事が交代する人事案（主査：飯田主査→西田幹事、幹事：西田幹事→栗本委員）が了承された。

- ・材料分科会： （新任） なし
 （退任） なし
 （再任） 俣野委員
- ・構造分科会： （新任） 須間氏
 （退任） 合田委員
 （再任） 横山委員
- ・溶接分科会： （新任） なし
 （退任） なし
 （再任） なし
- ・配管減肉分科会 （新任） 松井氏
 （退任） 朝倉委員
 （再任） なし

3. トピック

JSME 動エネ部門 GAP 分科会より活動状況が紹介された。

GAP 分科会にて検討中の新技術に対して火力専門委員会から意見・コメントをいただき情報交換をしたい旨の依頼があり、これに対し火力専門委員会からは、「火力専門委員会の役割は現在運用されている火力発電用ボイラの設計建設規格の制改定であることから、最先端の新技術開発に関する議論は、本委員会ではなく別の会議体で行う方がよい」との意見が提示された。一方、GAP 分科会には新材料の規格化の流れについてご理解いただき、必要に応じて火力専門委員会の検討内容を参考にさせていただくこととした。

4. 報告事項

(1) 発電用設備規格委員会報告

[107-3]

第 108 回規格委員会（12/21WEB 開催）の議事内容のうち、火力及び委員会運営に関連する内容が報告された。

○ 発電用火力設備規格に関する審議

- ・詳細規定 第Ⅰ章（総則）、第Ⅳ章（圧力容器）改定案、JNCF141TB に関する事例規格案の規格委書面投票実施の提案を実施。詳細規定第Ⅰ章及びⅣ章改訂案の書面投票実施が承認された。

- ・事例規格案は、規格委書面投票の前に材料専門委員会の審議を行うことが了承された。

○ 火力専門委員会報告（11/30WEB 開催）

(2) 分科会報告

1) 材料分科会報告

[107-4-1]

伊藤材料分科会主査から以下の報告があった。

- ・再任候補についてメール審議を行った。
- ・JNCF141TB 事例規格案について規格委員会でのコメントを反映したうえで、3/6 開催の材料専門委員会にて審議を行う方針を共有した。
- ・次回開催は未定、実施は WEB

2) 構造分科会報告

[107-4-2]

飯田構造分科会主査から第 123 回分科会（2/7 WEB）の議事内容が報告された。主な内容は以下のとおり。

- 規格委書面投票 No.624（第Ⅳ章 圧力容器 改訂案）の意見対応案について、確認・審議を実施した。審議結果を反映した意見対応案を火力専門委員会の三役が確認した後、意見者に回答することとした。
- 規格委書面投票 No.623（第Ⅰ章 総則 改訂案）の意見対応案について、確認・審議を実施した。特に意見はなく、火力専門委員会三役確認後に意見者に回答することとした。
- 次回開催予定は 2024 年 5 月 10 日（金）

3) 溶接分科会報告

[107-4-3]

鈴木溶接分科会主査から新任・再任委員候補がなかったため、メール審議は行わなかったことが報告された。次回開催は未定。

(3) 発電用設備規格委員会書面投票 結果報告

[107-5]

以下の書面投票議案の結果が報告された。

- ・No.623（第Ⅰ章「総則」改訂案の承認）反対 0、保留 0、意見 5 票。可決要件満足。（※ただし、高橋委員 No.624 保留意見の 1 つは第Ⅰ章に関する意見）
- ・No.624（第Ⅳ章「圧力容器」改訂案の承認）反対 0、保留 2、意見 4 票。可決要件満足。

5. 審議事項

(1) 規格委書面投票（No.623、No.624）の意見対応案について

[107-6, 7]

飯田構造分科会主査から、資料に基づき書面投票の意見対応内容の説明がされた。

a) 規格委書面投票 No.623（第Ⅰ章_総則）

- ・1 月中にいただいたご意見は 2/19 に回答、ご意見者ご了解済み。
- ・2/1～2/19 までにいただいたご意見については 2/26 に回答、ご意見者確認待ち。
- ・2/23 に No.624 のご意見としていただいた第Ⅰ章関係のご意見に対する回答案については分科会で確認中。

b) 規格委書面投票 No.624（第Ⅳ章_圧力容器）

- ・1 月中にいただいたご意見は 2/19 に回答、ご意見者ご了解済み。
- ・2/1～2/19 までにいただいたご意見については 2/26 に回答、ご意見者確認待ち。

- ・ 2/23 にいただいたご意見に対する回答案については、分科会で確認中。

(2) J NCF141TB に関する事例規格案の修正案 [107-8-1~10]

伊藤材料分科会主査から、資料に基づき事例規格案の説明がされた。

規格委員会に事例規格案の書面投票の提案を行ったが、新しい材料の事例規格案については材料専門委員会での審議が必要との意見があった。また、規格委にて提示された表記上の指摘を反映した修正案を作成し、材料分科会内部で確認を行った。本修正案（化学成分表のニッケルの数値及び数字の桁数の追加ほか）が軽微な技術的変更とするか、あるいは火専投票とするか審議を行った結果、軽微な技術的修正とすることが了承され、次回材料専門委員会（3月6日予定）で確認依頼を行うことになった。

(3) 2024 年度活動計画の作成について [107-9]

飯田委員長から、2024 年度の活動計画案について説明及び作成依頼がされた。

- ・ 専門委員会運営規約の「規格の発行計画を年 1 回レビューすること」に従い、発行計画を含めた火専及び構造分科会の活動計画案をたたき台として作成。計画案の内容として規格の制改定スケジュール等を記載。
- ・ 構造分科会の活動計画案と同様に他の分科会についても活動計画案の作成を依頼し、火力専門委員会活動計画として合体させて、次回の専門委員会時に審議を行う。
- ・ 今回説明した活動計画案に対して意見・コメントがあれば、次回専門委員会までに飯田委員長に連絡する。

VI. 次回開催予定

日 時：2024 年5月 22 日（水） 13:30~17:00

場 所：日本機械学会 会議室 対面方式

以 上